

# ★活躍する卒業生 原間 大輔くん

山梨大学医学部医学科5年次生 (本校SSH I期1年次卒業生)

## Interview

まわりの方々のサポートがあったからこそ出せた成果です

僕は、現在特進コースで免疫の研究に取り組んでいます。小学校の頃、はじめて免疫のことを知ったときから生命科学に興味をわき、そうした研究をしてみたいとライフサイエンス特進コースに応募しました。研究室に入った最初の頃は、ピペットの持ち方もわからない、今自分がやっている実験内容の意義が分からないといった状態でしたが、数ヶ月間、ほとんどつきっきりといった形のマン・ツウ・マンで指導をいただき、やっと自分で研究を進められるようになりました。日本学生支援機構「学術」の部で大賞をいただいた研究は2年間の実験の成果ですが、先生方やまわりの先輩のすごいサポートがあったからこそ、こうした成果が出たのだと思います。医学部というのは勉強量が多く、通常、研究に関われるのは放課後の少しの時間しかありませんので、学期の間の長期の休みを研究にあてています。

辛いと思うこともありましたが、責任感と新しいものを見つけていく楽しさが頑張る力となりました。ライフサイエンス特進コースで研究をしているということは、なにか特別なことのように思われるかもしれませんが、決してそうではありません。僕は、部活も水泳部に入り、みんなと一緒に活動しています。こんなにいろいろできるのは、今しかありませんから。将来は臨床医師としてやっていくつもりですが、できれば研究にも関わり、可能性を広げていきたいと思っています。

## Harama Daisuke



医学部【医学科】  
4年次

免疫学講座

原間大輔くん

### 日本学生支援機構「学術」の部

- 田川泰寛:日本学生支援機構平成20年度優秀学生顕彰「学術」の部「大賞」
- 原間大輔:日本学生支援機構平成21年度優秀学生顕彰「学術」の部「大賞」
- 北見欣一:日本学生支援機構平成21年度優秀学生顕彰「学術」の部「奨励賞」

日本学生支援機構平成20年度優秀学生顕彰「学術」の部「大賞」(田川泰寛くん)



日本学生支援機構平成21年度優秀学生顕彰「学術」の部「大賞」(左端が原間大輔くん)